

令和4年度亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会 会議録（概要版）
（第1回会議）

1. 日時

令和4年11月7日（月） 13:30～15:00

2. 場所

亀岡市役所 別館3階 会議室

3. 会議次第

- 1 開会
- 2 協議事項
 - (1) 正副会長選出
 - (2) 亀岡市いきいき長寿プラン、
亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会の趣旨・概要について
 - (3) 第8期亀岡市いきいき長寿プランの進捗状況について
 - (4) 第9期亀岡市いきいき長寿プランの策定スケジュール
 - (5) 高齢者等実態調査について
 - (6) その他
- 3 閉会

4. 配布資料

次第

亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会委員名簿

資料1～5-2

（別添のとおり）

5. 出席者（敬称略）

天 理 大 学	松田 美智子
亀 岡 市 医 師 会	河野 英彦
亀 岡 市 歯 科 医 師 会	荻野 茂
亀岡市社会福祉協議会	高橋 依子
亀岡市民生委員児童委員協議会	中川 國彦
(公社)亀岡市シルバー人材センター	大西 利幸
(福) 利 生 会	細川 景子
(福) 友 愛 会	前淵 功
亀岡ボランティア連絡協議会	中島 三羊子
市 民 代 表	谷奥 正憲
京都府南丹広域振興局	川勝 律子

6. 主な協議内容

(事務局) 【開会】

【開会挨拶】

(事務局)

- ・ 欠席者のお知らせ
- ・ 会長・副会長の選出

協議事項(1) 会長・副会長の選出について

本協議会の会長 松田美智子委員

本協議会の副会長 河野英彦委員

協議事項(2) 亀岡市いきいき長寿プラン、亀岡市いきいき長寿プラン推進協議会の趣旨、概要について

(事務局資料説明) 資料1

【質疑応答等】

(委員)

・ 第9期計画に向けて「介護ニーズの増大と労働力の制約への対応を両立させ」とあるが、労働力の制約の具体的な意味を教えてください。

(事務局)

・ 人材が不足している中で、少子高齢化の流れで介護ニーズが増加し、それを支える介護従事者が足りない現状が出ている。それに対して両立をどう図っていくのかが今後の協議の視点と考えている。従来の支える側と支えられる側を超えてというところで現在国の方でも捉えている。

(委員)

・ 最終アウトカムが「自分は健康であると感じる人が多い」とあるが、これを分析する指標はどのような形で算定されるのか。

・ 施策の方向性とか、PDCAの中で恐らく亀岡市の弱点とかもあると思う。優先順位が分からなかったが、どの辺りが一番重点課題か。

(事務局)

・ 計画を策定するに当たり3年に一度、ニーズ調査を行っているがその中で健康感についての問があり、それで評価をしていくように考えている。

・ 第8期計画では49、50ページに課題を掲載している。まず高齢者の介護予防、健康づくり、生きがいづくりの所で「体力や筋力は優れているものの方向能力とかが低い傾向にある中」とあるため、高齢者自身が健康であると感じられるように、介護予防をはじめ、健康づくりに関する取組みを充実させていく必要があると考えている。

(委員)

・ 2025年問題で高齢者が増えた場合に、在宅医療などの問題が明確化してくると思う。高齢になってもおいしいものを食べられる、歩いてどこへでも行ける、社会的なつながりがある、そういった取り組みが必要だと思う。

(事務局)

・一昨年ロジックモデルを策定した際には、評価段階がまだしっかり落とし込めていなかった。コロナ禍の中、ここ数年高齢者の健康観は幸福感が落ちている傾向があるが、その中でも落ちていない人は、口腔の状態が良い方や社会的つながりが保たれている方ということが分かってきた。来年度はボランティアポイントのモデル事業、再来年は本格実施を行い、高齢者が社会とつながる仕組みをやろうとしている。

協議事項(3) 第8期亀岡市いきいき長寿プランの進捗状況について

(事務局資料説明) 資料2-1・資料2-2

【質疑応答等】

(会長)

・C が付いている項目が幾つかあり拝見したが、コロナの影響で達成できないとかは分かるが、中身をみると大体人を集めてというような内容だと思う。まだすぐに収束しそうには無いため、その方法の変更などは検討されているのか。

(事務局)

・進捗管理の適正シートに自己評価の理由と対応策というところを書いてある項目もあるかもしれないが、どうしても高齢者向けのサービスという対面や集合形式で行う事が多い。その為、進んでいない所もあるが、開催方法の変更などの対応を検討しているところもある。

協議事項(4) 第9期亀岡市いきいき長寿プランの策定スケジュールについて

(事務局資料説明) 資料3

【質疑応答等】

(委員)

・SWOT分析のような事はするのか。

(事務局)

・分析については今年度ニーズ調査が12月に行われ、その後速報値のようなのを今年度内に一度出し、読み込んでいくという作業になると思う。

協議事項(5) 高齢者等実態把握調査について

(事務局資料説明) 資料4 資料5 資料5-1 資料5-2

【質疑応答等】

(委員)

・問3の食べることについてだが、介護になっていく原因の1つがフレイルである。フレイルの前段階がオーラルフレイルと言われており、介護になる第3位がフレイルと言われているが、オーラルフレイルを自覚、あるいは調べるための指標をアンケートに入れていただけたらと思う。また、かかりつけ歯科医があるかに関する設問も入れていただきたい。

(会長)

・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査は要支援1・2の認定を受けている人が含まれるとのこと

なので、要支援の認定を受けているかどうかの設問を入れてはどうか。この件については後日協議とさせていただく。

協議事項（４）その他

（会長）

- ・ 他には何か質問はあるか。ないようなので、本日の議事はすべて終了となる。

【閉会】

（事務局）

- ・ 閉会挨拶